

千葉県立松戸向陽高等学校スクール・ポリシー

学 科 普通科・福祉教養科 コース 普通コース・福祉コース

○育てたい生徒像

- ・「向学」の心をもつ生徒
- ・「自立」の心をもつ生徒
- ・「共生」の心をもつ生徒

○スクール・ポリシー

・「育成を目指す資質・能力に関する方針」（このような生徒を育てます）

- ・「自ら学ぶ」力
- ・「自ら生きる」力
- ・「共に生きる」力

校訓「向学・自立・共生」と「育てたい生徒像」は、「向学」＝「自ら学ぶ」力、「自立」＝「自ら生きる」力、「共生」＝「共に生きる」力を表しています。

・「教育課程の編成及び実施に関する方針」（このような学びをしていきます）

【普通科・福祉教養科 共通】

- ・基礎学力の定着を目指した授業の実践
- ・地域の教育資源を生かした福祉教育の充実

【普通科】

- ・資格取得の推進と進路支援

【福祉教養科】

- ・介護福祉士の資格取得の達成推進と進路支援

具体的取組：少人数授業や「学びなおし」授業の実施により基礎学力の定着をはかります。また、漢字検定、ワープロ検定等を実施します。「総合的な探究の時間」では、発達段階に応じたキャリア教育を実践します。

福祉教養科では、「介護福祉士」国家試験対策を実施します。

・「入学者の受入れに関する方針」（このような生徒を受け入れます）

【普通科・福祉教養科 共通】

- ・中学校生活全般に真面目に取り組み、基本的な生活習慣が身についていること。
- ・向学心を持ち、学習活動に前向きであること。
- ・ボランティア活動や福祉教育、資格取得に興味や関心、意欲があること。

【福祉教養科】

- ・国家資格「介護福祉士」取得に高い意欲を持ち、福祉分野への進路意識があること。

「自ら学ぶ」力、「自ら生きる」力を育成するための基盤として、基本的な生活習慣が身についている、学習活動に前向きである生徒を求めています。「共に生きる」力を育むため、ボランティア活動や本校の特色である「福祉教育」への興味関心のある生徒を求めています。

福祉教養科では、介護福祉士の養成校として、国家資格取得への強い意欲、職業意識をもつ生徒を求めています。